



CHAPTER 4

Cisco Unified Communications Manager グループの設定

Cisco Unified Communications Manager グループを追加、更新、または削除するには、次のトピックを参照してください。

- 「Cisco Unified Communications Manager グループの設定値」(P.4-1)
- 「Cisco Unified Communications Manager グループの検索」(P.4-3)
- 「Cisco Unified Communications Manager グループの設定」(P.4-4)
- 「Cisco Unified Communications Manager グループの影響を受けるデバイスとの同期化」(P.4-5)
- 「Cisco Unified Communications Manager グループの削除」(P.4-5)
- 「関連項目」(P.4-6)

Cisco Unified Communications Manager グループの設定値

Cisco Unified Communications Manager グループでは、最高 3 つの Cisco Unified Communications Manager の優先順位をリストで指定しています。リストの最初にある Cisco Unified Communications Manager はそのグループのプライマリ Cisco Unified Communications Manager となり、残りは、セカンダリおよびターティアリ (第三次-バックアップ) Cisco Unified Communications Manager となります。

各デバイス プールには、Cisco Unified Communications Manager グループが 1 つずつ割り当てられています。デバイスが登録されると、そのデバイスは、デバイス プールに割り当てられているグループの中のプライマリ Cisco Unified Communications Manager に接続しようとしています。プライマリ Cisco Unified Communications Manager が使用できない場合、デバイスはそのグループにリストされている次の Cisco Unified Communications Manager へと順次接続しようとしています。

Cisco Unified Communications Manager グループは、システムに次の重要な機能を提供します。

- 冗長性：この機能により、グループごとにプライマリおよびバックアップ Cisco Unified Communications Manager を指定できます。
- コール処理のロード バランシング：この機能を使用すると、複数の Cisco Unified Communications Manager にデバイスの制御を振り分けることができます。

ほとんどのシステムでは、負荷分散と冗長性を向上させるために、複数のグループを用意して 1 つの Cisco Unified Communications Manager を複数のグループに割り当てる必要があります。

表 4-1 では、Cisco Unified Communications Manager グループの設定値について説明します。関連する手順については、「関連項目」(P.4-6) を参照してください。

表 4-1 Cisco Unified Communications Manager グループの設定値

フィールド	説明
[Cisco Unified CM グループの設定 (Cisco Unified Communications Manager Group Settings)]	
[名前 (Name)]	新しいグループの名前を入力します。
[自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)]	<p>自動登録が使用可能であるときに、この Cisco Unified Communications Manager グループをデフォルト Cisco Unified Communications Manager グループにする場合は、[自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)] チェックボックスをオンにします。</p> <p>デバイスをこの Cisco Unified Communications Manager グループに自動登録しない場合は、このチェックボックスをオフのままにしてください。</p> <p>ヒント 各 Cisco Unified Communications Manager クラスタには、1 つのデフォルト自動登録グループだけを指定できます。別の Cisco Unified Communications Manager グループをデフォルト自動登録グループとして選択した場合、つまり、別の Cisco Unified Communications Manager グループに対して [自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)] チェックボックスをオンにした場合は、以前に選択されていた自動登録グループが、そのクラスタのデフォルトではなくなります。以前に選択されていたグループ (元のデフォルト) の [自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)] チェックボックスが表示され、現在デフォルトとして使用されているグループのチェックボックスは無効になります。</p>
[Cisco Unified CM グループのメンバ (Cisco Unified Communications Manager Group Members)]	
[使用可能 Cisco Unified CM (Available Cisco Unified Communications Managers)]	<p>このフィールドは、Cisco Unified Communications Manager グループに属していない使用可能な Cisco Unified Communications Manager をリストで表示します。</p> <p>Cisco Unified Communications Manager の名前を選択し、上矢印と下矢印を使用して、Cisco Unified Communications Manager を <i>選択済み</i> リストと <i>使用可能</i> リストの間で移動させます。</p>
[選択済 Cisco Unified CM (Selected Cisco Unified Communications Managers)]	<p>このフィールドは、Cisco Unified Communications Manager グループに属する Cisco Unified Communications Manager を表示します。 <i>選択済み</i> リストには、最大 3 つの Cisco Unified Communications Manager を含めることができ、Cisco Unified Communications Manager が優先順位の高い順にリストされます。 [保存 (Save)] をクリックすると、 <i>選択済み</i> リスト内にある Cisco Unified Communications Manager が、そのグループのメンバーになります。</p> <p>Cisco Unified Communications Manager の名前を選択し、上矢印と下矢印を使用して、Cisco Unified Communications Manager を <i>選択済み</i> リストと <i>使用可能</i> リストの間で移動させます。</p> <p><i>選択済み</i> リストでは、上下の矢印を使用して、 <i>選択済み</i> リスト内のグループを、希望する順序に配列します。</p>

Cisco Unified Communications Manager グループの検索

ネットワーク内にはいくつかの Cisco Unified Communications Manager グループが存在する場合があります。Cisco Unified Communications Manager の管理ページでは、条件を指定して、特定の Cisco Unified Communications Manager グループを見つけることができます。Cisco Unified Communications Manager グループを見つける手順は、次のとおりです。



(注) ブラウザセッションでの作業中は、検索/リストの検索設定がクライアントマシンの cookie に保存されます。他のメニュー項目に移動してからこのメニュー項目に戻ってくる場合や、ブラウザを閉じてから再び新しくブラウザウィンドウを開いた場合でも、検索に変更を加えない限り、Cisco Unified Communications Manager の検索設定は保持されます。

手順

ステップ 1 [システム(System)] > [Cisco Unified CM グループ(Cisco Unified CM Group)] の順に選択します。
[Cisco Unified CM グループの検索と一覧表示 (Find and List Cisco Unified CM Groups)] ウィンドウが表示されます。アクティブな(前回の)クエリーのレコードも、ウィンドウに表示されることがあります。

ステップ 2 データベース内のすべてのレコードを検索するには、ダイアログボックスが空であることを確認し、「**ステップ 3**」に進んでください。

レコードをフィルタリングまたは検索する手順は、次のとおりです。

- ドロップダウン リスト ボックスから、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。



(注) 検索条件を追加するには、[+] ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定したすべての条件に一致するレコードが検索されます。条件を削除するには、[-] ボタンをクリックして最後に追加した条件を削除するか、[フィルタのクリア(Clear Filter)] ボタンをクリックして、追加したすべての検索条件を削除してください。

ステップ 3 [検索(Find)] をクリックします。
一致するすべてのレコードが表示されます。[ページあたりの行数 (Rows per Page)] ドロップダウン リスト ボックスから別の値を選択して、各ページに表示する項目の数を変更できます。



(注) 該当するレコードの横にあるチェックボックスをオンにして [選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックすると、複数のレコードをデータベースから削除できます。[すべてを選択 (Select All)] をクリックして [選択項目の削除 (Delete Selected)] をクリックすると、この選択対象として設定可能なすべてのレコードを削除できます。

ステップ 4 レコードのリストで、表示するレコードのリンクをクリックします。



(注) リストのヘッダーに上矢印または下矢印がある場合、その矢印をクリックして、ソート順序を逆にします。

選択した項目がウィンドウに表示されます。

追加情報

「関連項目」(P.4-6) を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager グループの設定

Cisco Unified Communications Manager グループを追加、コピー、または更新する手順は、次のとおりです。

始める前に

Cisco Unified Communications Manager グループを設定する場合は、事前に、そのグループのメンバーとして割り当てる Cisco Unified Communications Manager を設定しておく必要があります。詳細については、「Cisco Unified Communications Manager の更新」(P.3-6) を参照してください。

手順

-
- ステップ 1** [システム (System)] > [Cisco Unified CM グループ (Cisco Unified CM Group)] の順に選択します。
[Cisco Unified CM グループの検索と一覧表示 (Find and List Cisco Unified CM Groups)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** 次の作業のいずれかを実行します。
- 既存の Cisco Unified Communications Manager グループをコピーするには、対象となる Cisco Unified Communications Manager グループを見つけて(「Cisco Unified Communications Manager グループの検索」(P.4-3) を参照)、コピーする Cisco Unified Communications Manager グループを選択して [コピー (Copy)] をクリックし、「ステップ 3」に進みます。
 - 新しい Cisco Unified Communications Manager グループを追加するには、[新規追加 (Add New)] をクリックし、「ステップ 3」に進みます。
 - 既存の Cisco Unified Communications Manager グループを更新するには、対象となる Cisco Unified Communications Manager グループを見つけて(「Cisco Unified Communications Manager グループの検索」(P.4-3) を参照)、「ステップ 3」に進みます。
- ステップ 3** 適切な設定値を入力します (表 4-1 を参照)。
- ステップ 4** ウィンドウ左上のツールバーに表示されている [保存 (Save)] アイコンをクリックして (または、ウィンドウの一番下に表示されている [保存 (Save)] ボタンをクリックして)、Cisco Unified Communications Manager グループの設定をデータベースに保存します。
- Cisco Unified Communications Manager グループの設定後は、そのグループを使用してデバイス プールを設定できます。デバイスは、割り当てられているデバイス プールから、Cisco Unified Communications Manager グループ リストの設定値を取得します。
-

追加情報

「関連項目」(P.4-6) を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager グループの影響を受けるデバイスとの同期化

最近設定の変更を実行した Cisco Unified Communications Manager グループを、関連する登録済みデバイスに同期させる手順は、次のとおりです。この手順によって、中断を最小限に抑えた方法で未処理の設定が適用されます（たとえば、影響を受けるデバイスによっては、リセットと再起動の必要がありません）。

手順

- ステップ 1** [メディアリソース (Media Resources)] > [Cisco Unified CM グループ (Cisco Unified CM Group)] の順に選択します。
[Cisco Unified CM グループの検索と一覧表示 (Find and List Cisco Unified CM Groups)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 2** 使用する検索条件を選択します。
- ステップ 3** [検索 (Find)] をクリックします。
検索条件に一致する Cisco Unified CM グループがウィンドウに表示されます。
- ステップ 4** 影響を受けるデバイスと同期する Cisco Unified CM グループをクリックします。[Cisco Unified CM グループの設定 (Cisco Unified CM Group Configuration)] ウィンドウが表示されます。
- ステップ 5** 他の設定変更を行います。
- ステップ 6** [保存 (Save)] をクリックします。
- ステップ 7** [設定の適用 (Apply Config)] をクリックします。
[設定情報の適用 (Apply Configuration Information)] ダイアログが表示されます。
- ステップ 8** [OK] をクリックします。

追加情報

「[関連項目](#)」(P.4-6) を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager グループの削除

データベースから Cisco Unified Communications Manager グループを削除する手順は、次のとおりです。

始める前に



- (注) Cisco Unified Communications Manager グループがデバイス プールあるいは MGCP ゲートウェイに割り当てられている場合、または Cisco Unified Communications Manager グループがクラスタの現在の自動登録 Cisco Unified Communications Manager グループの場合は、そのグループを削除できません。

Cisco Unified Communications Manager グループを使用しているデバイスを検索するには、[Cisco Unified CM グループの設定 (Cisco Unified Communications Manager Group Configuration)] ウィンドウの [関連リンク (Related Links)] ドロップダウン リスト ボックスにある [依存関係レコード (Dependency Records)] を選択し、[移動 (Go)] をクリックします。

依存関係レコードがシステムで使用可能でない場合、[依存関係レコード要約 (Dependency Records Summary)] ウィンドウにメッセージが表示され、依存関係レコードを使用可能にするための操作が示されます。このメッセージには、依存関係レコード機能によって CPU に高い負荷がかかることも表示されます。依存関係レコードの詳細については、「[依存関係レコードへのアクセス](#)」(P.A-2) を参照してください。

使用中の Cisco Unified Communications Manager グループを削除しようとする、エラー メッセージが表示されます。現在使用中の Cisco Unified Communications Manager グループを削除する場合は、事前に、次の作業の一部またはすべてを実行しておく必要があります。

- この Cisco Unified Communications Manager グループを現在使用しているデバイス プールまたは MGCP ゲートウェイに、別の Cisco Unified Communications Manager グループを割り当てます。「[デバイス プールの設定](#)」(P.9-18) を参照してください。
- [自動登録 Cisco Unified CM グループ (Auto-registration Cisco Unified Communications Manager Group)] にする別の Cisco Unified Communications Manager グループを作成または選択します。

手順

-
- ステップ 1** 「[Cisco Unified Communications Manager グループの検索](#)」(P.4-3) の手順を使用して、Cisco Unified Communications Manager グループを検索します。
- ステップ 2** 一致するレコードのリストから、削除するグループを選択します。
- ステップ 3** ウィンドウ左上のツールバーに表示されている [選択項目の削除 (Delete Selected)] アイコンをクリックして (または、ウィンドウの一番下に表示されている [選択項目の削除 (Delete Selected)] ボタンをクリックして) Cisco Unified Communications Manager グループを削除します。
- ステップ 4** 削除操作を確認するように求められたら、[OK] をクリックします。削除操作を取り消す場合は、[キャンセル (Cancel)] をクリックしてください。
-

追加情報

「[関連項目](#)」(P.4-6) を参照してください。

関連項目

- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの設定値](#)」(P.4-1)
- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの設定](#)」(P.4-1)
- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの検索](#)」(P.4-3)
- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの影響を受けるデバイスとの同期化](#)」(P.4-5)
- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの設定](#)」(P.4-4)
- 「[Cisco Unified Communications Manager グループの削除](#)」(P.4-5)